

調 査 の 概 要

1 調査の目的

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的とする。

2 調査周期

昭和23年度より毎年実施。

3 調査期日

平成30年5月1日現在。

ただし、「卒業後の状況調査」は平成29年度間の卒業者について、平成30年5月1日現在。

4 調査対象

幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、義務教育学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校並びに市町教育委員会

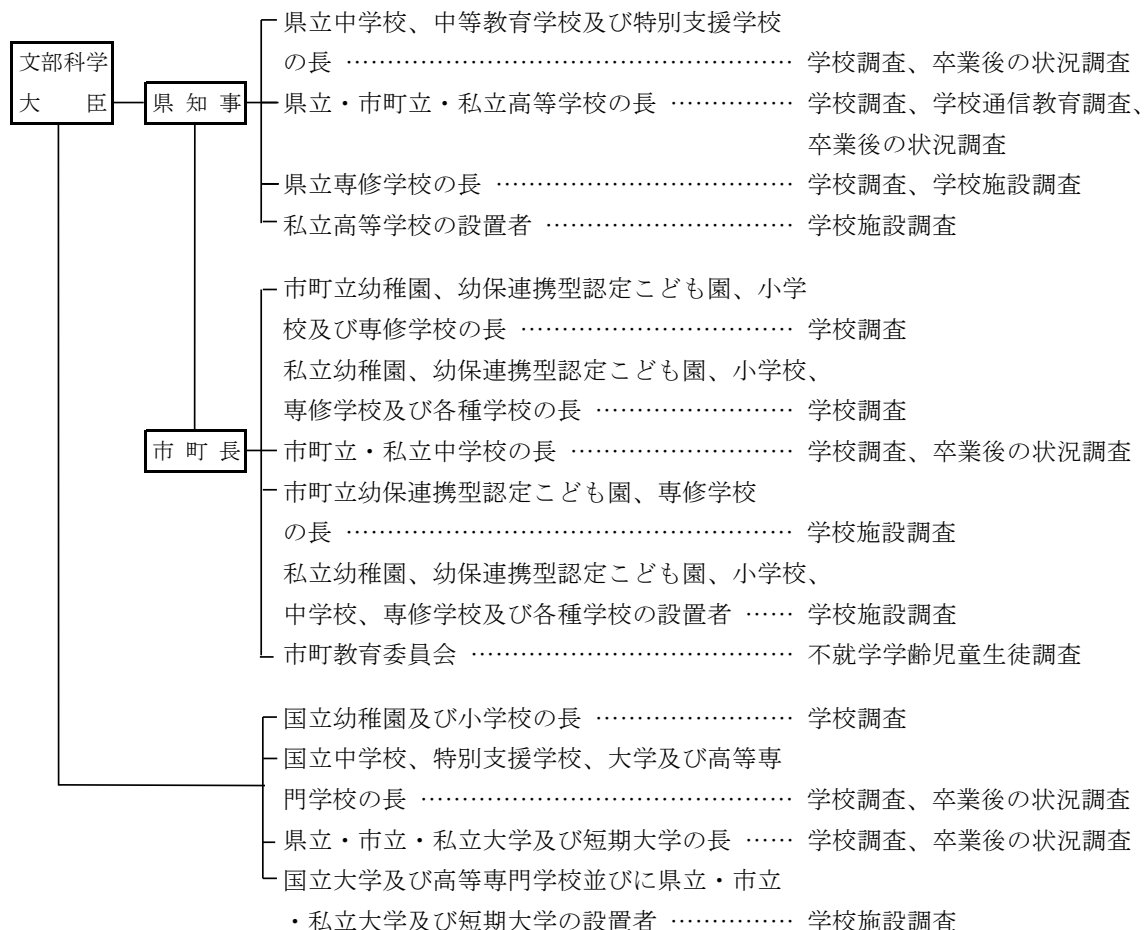
(注1) 大学、短期大学、高等専門学校及び国立学校については、文部科学省の直接調査となっている。

(注2) 国立の学校には、国立大学法人及び独立行政法人国立高等専門学校機構の設置する学校を、公立の学校には、公立大学法人の設置する大学及び高等専門学校をそれぞれ含む。

5 調査の種類、調査事項及び報告義務者・作成者

調 査 の 種 類	調 査 事 項	報 告 義 務 者 ・ 作 成 者
学 校 調 査	学級数、教員及び職員数、 在学者数、入学者数及び 卒業生数等	学 校 長
学 校 通 信 教 育 調 査	教員及び職員数、生徒数、 入学者数等	同 上
卒 業 後 の 状 況 調 査	卒業生数（平成30年3月）、 卒業生の進学・就職等の状況	同 上
不 就 学 学 齢 児 童 生 徒 調 査	就学免除者数、就学猶予者数、 1年以上居所不明者数及び平成 29年度間の死亡者数	市 町 教 育 委 員 会
学 校 施 設 調 査	土地又は建物の用途別、構造 別等の面積	学 校 設 置 者 学 校 長

6 調査系統



7 本年度調査の主な変更点

- (1) 学校調査票(幼稚園)
 - 「本務者のうち休職等教員数(再掲)」の「休職」のうち「結核」を削除。
 - 学級別年齢別在園者数において「1号認定」「2号認定」の内訳を追加。
- (2) 学校調査票(幼保連携型認定こども園)
- (3) 学校調査票(小学校)
- (4) 学校調査票(中学校)
- (5) 学校調査票(高等学校)
- (6) 学校調査票(中等教育学校)
- (7) 学校調査票(特別支援学校)
- (8) 学校通信教育調査票(高等学校)
- (9) 卒業後の状況調査票(中学校)
 - 「状況別卒業生数」において「就職者」を「就職者等」に変更し、「自営業主等」、「常用労働者」のうち「無期雇用労働者」、「有期雇用労働者」、「臨時労働者」の内訳を追加。「卒業生総数のうち特別支援学級卒業生の状況(再掲)」の「就職者」を「就職者等」に変更。同調査項目の「(再掲)」に「左記有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者」を追加。

調査結果の概要

I 概況

1 幼稚園

(1) 園数 173園(国立1園、公立36園、私立136園：前年度比7園減)

(2) 園児数 15,015人(前年度比344人減)

2 幼保連携型認定こども園

(1) 園数 20園(公立9園(うち分園0)、私立11園：前年度比3園増)

(2) 園児数 2,189人(前年度比416人増)

3 小学校

(1) 学校数 310校(国立2校、公立307校、私立1校：前年度比3校減)

(2) 児童数 68,208人(前年度比580人減) 昭和58年度以降、連続して減少。

4 中学校

(1) 学校数 166校(国立2校、公立156校、私立8校：前年度比1校減)

(2) 生徒数 34,467人(前年度比1,021人減) 昭和62年度以降、連続して減少。

(3) 高等学校等進学率 98.2%(前年度比同数)

(4) 就職率 0.3%(前年度比0.2ポイント低下)

5 高等学校(全日制・定時制課程、通信制課程)

◇ 全日制・定時制課程

(1) 学校数 79校(公立59校、私立20校：前年度比1校減)

(2) 生徒数 33,868人(前年度比757人減) 平成2年度以降、連続して減少。

(3) 大学等進学率 44.1%(前年度比0.6ポイント上昇)

(4) 就職率 29.6%(前年度比0.8ポイント低下)

◇ 通信制課程

(1) 学校数 独立校2校(すべて私立)、併置校6校(公立1校、私立5校)の計8校(前年度比同数)

(2) 高等学校の通信教育について協力する高等学校(協力校) 7校(すべて公立)

(3) 生徒数 2,884人(前年度比39人増)

6 中等教育学校

(1) 学校数 1校(公立：前年度比同数)

(2) 生徒数 651人(前期課程 312人、後期課程 339人：前年度比11人減)

7 特別支援学校

(1) 学校数 14校(国立1校、公立13校：前年度比同数)

(2) 在学者数 1,817人(前年度比12人増)

8 専修学校

(1) 学校数 40校(公立3校、私立37校：前年度比1校減)

(2) 生徒数 4,887人(前年度比88人減)

9 各種学校

(1) 学校数 42校(すべて私立：前年度比1校減)

(2) 生徒数 2,956人(前年度比85人減)

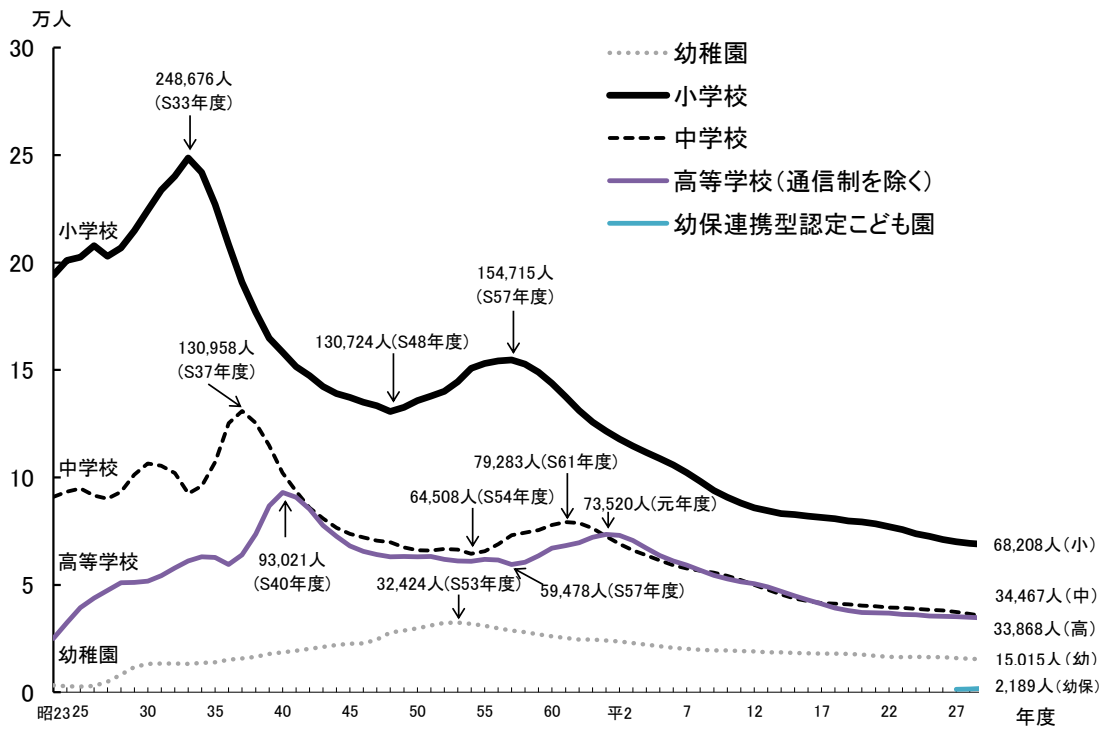
学 校 総 覧

(平成30年5月1日現在)

区 分	学 校 数			学級数	在 学 者 数			卒 業 者 数		
	計	本 校	分 校		計	男	女	計	男	女
幼 稚 園	173	173	—	751	15,015	7,658	7,357	5,373	2,680	2,693
国 立	1	1	—	5	106	50	56	45	28	17
公 立	36	36	—	98	1,367	698	669	615	312	303
私 立	136	136	—	648	13,542	6,910	6,632	4,713	2,340	2,373
幼保連携型認定こども園	20	20	—	78	2,189	1,130	1,059	425	205	220
公 立	9	9	—	34	988	522	466	171	83	88
私 立	11	11	—	44	1,201	608	593	254	122	132
小 学 校	310	306	4	3,327	68,208	34,656	33,552	…	…	…
国 立	2	2	—	24	758	357	401	…	…	…
公 立	307	303	4	3,303	67,450	34,299	33,151	…	…	…
私 立	1	1	—	—	—	—	—	…	…	…
中 学 校	166	164	2	1,480	34,467	17,663	16,804	12,102	6,082	6,020
国 立	2	2	—	21	668	331	337	217	113	104
公 立	156	154	2	1,411	32,591	16,715	15,876	11,549	5,808	5,741
私 立	8	8	—	48	1,208	617	591	336	161	175
高等学校（全日制・定時制）	79	71	8	…	33,868	16,782	17,086	11,291	5,653	5,638
公 立	59	51	8	725	23,561	11,613	11,948	8,003	4,008	3,995
私 立	20	20	—	…	10,307	5,169	5,138	3,288	1,645	1,643
高等学校（通信制）	8	8	—	…	2,884	1,485	1,399	882	459	423
公 立	1	1	—	…	976	486	490	114	44	70
私 立	7	7	—	…	1,908	999	909	768	415	353
中等教育学校	1	1	—	18	651	261	390	225	109	116
公 立	1	1	—	18	651	261	390	225	109	116
特別支援学校	14	13	1	533	1,817	1,206	611	402	255	147
国 立	1	1	—	8	43	27	16	14	9	5
公 立	13	12	1	525	1,774	1,179	595	388	246	142
専 修 学 校	40	40	—	…	4,887	1,808	3,079	2,099	911	1,188
公 立	3	3	—	…	371	74	297	120	27	93
私 立	37	37	—	…	4,516	1,734	2,782	1,979	884	1,095
各 種 学 校	42	42	—	…	2,956	1,824	1,132	14,516	8,744	5,772
私 立	42	42	—	…	2,956	1,824	1,132	14,516	8,744	5,772
大 学	10	10	—	…	20,478	11,858	8,620	3,700	2,028	1,672
国 立	1	1	—	…	10,520	6,588	3,932	…	…	…
公 立	3	3	—	…	4,805	2,454	2,351	…	…	…
私 立	6	6	—	…	5,153	2,816	2,337	…	…	…
短 期 大 学	5	5	—	…	903	136	767	411	34	377
私 立	5	5	—	…	903	136	767	411	34	377
高 等 専 門 学 校	3	3	—	…	2,471	1,866	605	407	300	107
国 立	3	3	—	…	2,471	1,866	605	407	300	107

- (注) 1 休校（休園）を含む。
 2 高等学校（全日制・定時制）の「学級数」は、公立の本科において教科外活動としてのホームルーム活動を行うために編制されている学級の数。また、「卒業生数」は本科卒業生の数。
 3 高等学校（通信制）は、独立校と併置校の合計数。
 4 中等教育学校は、前期課程と後期課程の合計数。また、「学級数」について、後期課程は教科外活動としてのホームルーム活動を行うために編成されている学級の数による。
 5 特別支援学校の「卒業生数」は、中学部と高等部の卒業生の合計数。
 6 大学の「在学者数」は学部学生の数（大学院、専攻科・別科の学生及び聴講生等を含まない）。また、「卒業生数」は学部卒業生の数。
 7 短期大学の「在学者数」は本科学生の数（専攻科・別科の学生及び聴講生等を含まない）。また、「卒業生数」は本科卒業生の数。
 8 高等専門学校の「在学者数」には、本科学生のほか専攻科の学生及び聴講生等を含む。また、「卒業生数」は本科卒業生の数。

図1 園児・児童・生徒数の推移



- 幼稚園園児数は、昭和53年度をピークに減少傾向がみられる。
- 小学校児童数は、昭和33年度をピークに減少していたが、昭和48年度を底にして昭和57年度まで増加した後、再び減少し、今年度は過去最低となっている。
- 中学校生徒数は、昭和37年度をピークに減少傾向がみられたが、昭和54年度を底にして昭和61年度まで増加した後、再び減少し、今年度は過去最低となっている。
- 高等学校生徒数は、昭和40年度をピークに減少傾向がみられたが、昭和57年度を底にして平成元年度まで増加した後、再び減少している。